

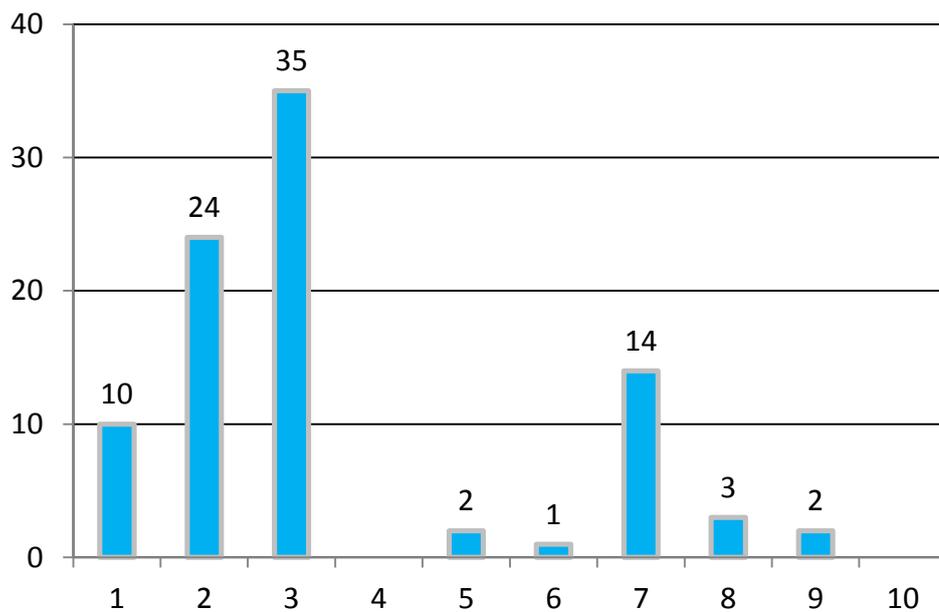
H26年度 Advanced COSA (1) 記述式アンケート/グラフ

[1] 回答者数

MC1	81
MC2	5
DC1	1
DC2	1
DC3	3
PD	0
その他/教員など	0
計	91

[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



H26年度 Advanced COSA (1) 記述式アンケート/自由記入欄

No.	記述内容 (原文のまま)
[2] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。	
1	講師自身のキャリアの中で、Ph.Dが具体的にどう役立ったのか、企業のなかで何が求められるのかをお聞きできてとても勉強になりました。 ここだけの話（裏話）や講師の方々の立場からのアドバイスなど、今後社会で働く際に生きるお話が印象に残りました。
2	同じ業種でも企業理念は様々であること（大塚製薬さんとサントリーさん） →そうですね、創業の意識なども違いますね。
3	これまで就職先として研究・開発を考えており、メーカーしか目を付けていなかったが、初めて商社の方のお話が聞け、商社はどのような事をしているのかなど知ることができ、商社も面白そうだったと思った。
4	総合商社について何をする会社かよく知らなく、文系の仕事だと思っていたので、話をきけて良かった。
5	大塚製薬の方のお話はとても興味深かったです。
6	今まで社会人の方の講演を聞く機会があまりなかったが、今回初めて授業という形で生のお話を聞くことができ、講師の方の経歴などを聞く事で、自分自身の就職への意識を変えることが出来た。
7	ほとんど共通点がないと思えた四つの企業の方々からのお話だったが、“海外”という概念はどこも意識していると感じた。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・旭化成での研究キャリア「研究テーマをどう選ぶか」について ・大塚製薬の挑戦者であるということ ・パナソニックのジョン先生の好きな言葉
9	全ての先生が仰っていたと思うのですが、「修士」の人の論理的思考、問題解決力が求められている事
10	企業でのDCの価値や、長所、短所が参考になった。MCでも視野を広げることは大事だなと思った。
11	それぞれの企業で異なること（理念や目的など）や共通していること（グローバル面など）が理解できた。印象に残った事は、どの企業に勤めている方でも、学生時代の研究とは全く違う分野でもうまく適応して活躍されているということだった。このことは自分にとってとても励みになった。
12	総合商社の仕事内容やキャリア形成の話が非常に興味深かったです。
13	4人の先生方の話に通じていた文系に対する理系の強みである「ロジカル・シンキング」というキーワードが印象に残った。
14	企業の幹部クラスの方々と話す機会はあまりないので、質問をできることだけでもためになった。
15	大塚製薬さんに開発のプロセスを詳しく話して頂いたのは、とても面白かったです。
16	博士号を取得するにあたって、様々な面からのメリットやデメリットをお話頂いたことが印象に残りました。また博士号を持って企業に就職する意義のお話も興味深かったです。
17	どの講師も一つゆるがない筋があると感じた。
18	講師の先生方が何度もチャレンジ精神を持つこと、企業の研究では納期やコストの意識が大切であるとおはなししていたこと。
19	大塚製薬は医薬学系、パナソニックは工学系の大学を卒業しないと就職は難しいと思っていたが、様々な分野の人がいて本当に大切なのは論理的に考えて、問題を解決することだということが参考になった。

20	企業や業種ごとに全く異なっているということ。
21	企業が修士、博士の学生にどのような技術や能力が求められているのかがわかり、残りの学生生活を送る上でいい目標を見つけることが出来ました。
22	商社などでも理系であることが強みになることが分かった。普段意識していなかった分野の仕事を知る機会が来たのは良かった。
23	理系向けの商社の話を聞いて良かったです。
24	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商社の仕事内容 ・ IT企業におけるアグリビジネス ・ 学生のうちにすべきこと
25	仕事がどの様なものか、今から何をしなければいけないのかを考えさせていただききっかけになった。先見の明を持って自ら用意することの大切さを学びました。
26	自分の知らない業種、業務内容が聞けた事、また就職について真剣に考えることが出来た。
27	HP、メディアからは聞く事のないであろう会社の裏話、開発背景を知ることができ、今後、自身の進路を決める上で、とても参考になりました。旭化成さんがタイヤ事業をしていることを知らなかったのでもとても驚いたと同時に興味を持ちました。
28	理系院生から文系への就職、他分野、異業種への就職の話を聞いて、今後の就職活動の幅が広がった。
29	講師の方々のお話は、これからの自分のあり方を考える上で本当に参考になりました。加えて、積極的に質問する姿勢、話しを聞こうとする意欲など、これから就職活動をし、社会に進出する上で大切な事を学ばせて頂きました。
30	七澤さんの研究テーマを考える際に人口推移などの社会の動きを重視するということが印象に残った。さらに社会の情報は新聞などのマスコミを信じすぎることなく、自分で調べている事も印象的でした。
31	各社の考え方の違いが面白かった。自分が会社を選ぶときに、その会社の考え方をなるべく理解しておくことも注意したい。
32	今まで商社についてあまりよく知る機会がなかったので、とても新鮮でした。
33	商社の話が良かった。
34	モノづくりの現場の様子がより具体的にイメージできるようになった。
35	様々な分野の企業から講師の方が来てくださって、自らの経験をもとに話をして頂き、非常に参考になった。やはり自分自身で考える力が必要だと感じた。企業における研究・開発の内容やその背景もしっかり聞く事が出来、将来どのような事をすればよいのかが具体的に理解することが出来た。
36	理系の修士過程で学んでいることが社会に入っても役に立つことがたくさんあったこと。商社の実際の勤務実態を知ることが出来たのが良かった。企業によってその特色が全く異なることが興味深かった。
37	実際に働いている方々の話を聞いて、働くイメージがつかめた点
38	商社の方の話を聞く機会がないので、非常に参考になった。
39	討論会での実際の話や詳しい会社内の事
40	企業毎に特異なアプローチ、理念が大きく異なり、独自のカラーがあること

41	色々な企業の方のお話が聞いて良かった。目立たない企業の裏事業にも注目
42	会社によって相当社風が違う、といった印象を受けた。実際に研究に携わっている人の生のお話が聞いて良かった。一つの研究テーマの決め方、進め方、検討の仕方など、かなり具体的な話で参考になった。
43	大塚製薬さんへの就職を志望しているので、部長さんのお話を直接うかがうことができ、非常に参考になりました。
44	大塚製薬の半谷さんの「海外からは逃げられない」という言葉が印象的でした。
45	全部参考になりました。
46	丸紅の大橋さんの講演が印象に残りました。文系職と言われる職種での活躍ぶりを聞いて、励みとなるとともに、世界に羽ばたこうとの思いも生まれました。
47	企業が求める院生は、この講義を聞く前は、学生の専門分野の知識だと思っていたのだが、4名の講演での分野が違ってロジカルな考え方が出来る学生を企業は求めているというお話がとても印象的であった。
48	隠れた業務の存在
49	海外に出ることが最早常識であること。
50	商社という今まで意識したことがない業界の仕事の話聞く事が出来て参考になった。
51	実際にビジネスがどのように行われているのか、どの様な考えに基づいているのかということや、社会人の方々のメッセージを聞く事ができ、非常に有意義になりました。特に、講師の方々が口をそろえて言われていた「先を見通す」ということが印象に残りました。
52	自分次第で、どんな就職先でも大学で学んだことを生かせることが出来ることを知れて良かったです。
53	管理職の方がテーマ選択の際にどのような事を考えているかを聞いて良かった。
54	たっぷり時間をかけてお話をきかせていただき、自分のキャリアを考え直すきっかけになりました。
55	海外で仕事をするのが、当たり前になっている点や日本の文化などについて自分で説明できることが大切になるというお話をされていたことが印象に残りました。また「未知のことに調整すること」に対する切り口やアプローチについて、改めて自分自身の研究生活を振り替えたいと思いました。
56	文系就職の方のお話を聞いたのがとても良かった。理系出身者が文系就職をするというと周囲の人間から「もったいない」や「開発の方が良い」ということを多く聞く事が多い中、文系就職で活躍されている方のお話は印象が強かった。
57	パナソニックが農業ビジネスに取り掛かっている事。
58	研究テーマを決めるにあたり、正しい知識とそれに基づいた適切な未来予測が求められているという管理側の意見は面白かった。全く知らなかった商社という仕事に対して、仕事内容やもうけの原理など基本的な事から教えてもらいとても勉強になった。失敗談や製造までのプロセスも参考となった。
59	<ul style="list-style-type: none"> ・単純に顧客の希望を叶えるのではなく、社会の流れを読み、しっかりと考えながら様々な事を進めるべきである。(七澤さん、旭化成) ・大学でやったことを活かすのではなく、ノウハウ、考え方を活かすことが大事(大橋さん、丸紅) ・海外とどうやって付き合っていくか?(半谷さん、大塚製薬) ・いつ来るかわからないチャンスに対する備えを持つ、常に好奇心を持つ(ジョン・ウヒョンさん、Panasonic)
60	企業の考え方がその企業によって、全く違うということがわかった。

61	企業の内部の話まで詳しく聞けて良かったです。
62	理系学生が就職後に求められることが、その考え方や物事の捉え方、着眼点、問題解決能力であることが分かった。自分が考えていた以上に専門的な分野以外での柔軟的な力を要する事を知り、今後の研究生活での姿勢を意識していこうと感じた。
63	質問の時間が多いため、深い話がきけたこと
64	各企業の実際の様子を、業務内容から生活に至るまで詳しく知ることが出来た。
65	企業に関する情報だけでなく、その講師の考え方、今の世の中の動向までも説明して頂き、今後社会で働く上でどのような意識を持って働くべきかということが分かりました。
66	様々な分野の先生から企業研究の面白い事を理解できました。
67	企業理念、業界について詳しく知ることが出来た。
68	大塚製薬の泥臭くさい挑戦心に強いあこがれを感じた。
69	実際の企業の話を書く事が出来て面白かった。今後の職業選択の際や就活にとっても役立つと思う。
70	普段、総合商社についての話を聞く機会はなかなかないので、非常に興味深かったです。特に理系の学生の活躍の話は印象に残りました。
71	講師の方と学生とのやり取りは、とても刺激的だと思った。社会の第一線で活躍されている方々の話は、どれも参考になった。
72	会社や業種によって、仕事や事業に取り組む考え方や姿勢が異なる事を知ることができ、就職活動を行う時に異業種にも目を向けてみようと思えた。今後はグローバルな考え方や行動が必須であることを再確認できた。
73	今まで企業での研究というものが、どのような経歴の人によってどのようなおこなわれているか知らなかったが、今回のAdvanced COSA(1)に参加することでこのあたりのことのイメージをつかむことができ、非常に参考になった。
74	4社とも全く違う人物、社風であることに驚いた。それぞれの意見は互いに対立するものもあった様に思うが、それでもそれぞれの会社が社会の最前線に居つづけられていることに面白みを感じた。
75	自分は研究職に興味はないが、そういったキャリアを歩んでこられた人がどんなふうにスキルを磨いたかを聞く事ができ、参考になった。また丸紅の方に色々質問をぶつけることができ、良い機会だった。
76	印象に残ったこと <ul style="list-style-type: none"> ・旭化成の人の授業で、中国の食糧不足が8%となっていたことが少し気になった。広すぎるし、人が多すぎるし、欧米より数値が低いのはあり得ないのではないかと思った。 ・海外に必ずってのはかなりきつすぎる。 ・「変な企業」発言→そういう変態企業大好きです。
77	<ul style="list-style-type: none"> ・長いスパンで考えること ・事業化の道のり
78	七澤 淳さんの話の将来の人口構成から未来の商品を考えるということが参考になった。大塚製薬の「商品が売れるまで続ける」という話は、そんな考え方の企業もあるのかと驚きました。
79	今まで知らなかった、商社の仕事内容なども知ることができ興味深かった。特に修士の方々は色々な仕事を選ぶことができるので、異なる職種を知ることは、とても大切な事だと感じた。
80	院での専門と異なる業種に就くメリット、全く関心のなかった総合商社と理系の関係、学生に求められることを聞く事ができて、よかったです。

81	学生のうちにやっておいた方が良さ、企業として、学生に求めている物が何なのかが聞けて良かった。
82	成功するまで製品をあきらめない。
83	丸紅さんの講義で商社の仕事を少し具体的に知ることができた。”トレーディング”が主な収入源だと考えていたが、投資収入が大きな収入源になっている事を知り、驚いた。講師の先生は全員専門以外の幅広い知識があり、魅力的だった。
84	植物工場がおもしろそう
85	企業に入ると必ずしも、自分の専門分野に関わる業務だけでなく、幅広い視野を持って、チャレンジしていかなければならないなと思った。
86	大塚製薬の半谷さんのお話の中で「ひとりよがりな商品作り」という言葉があり、消費者の意見を聞かないで商品を作っている会社があることに驚きました。
87	異なる分野の様々な方々のお話を聞く事ができ、収穫が多い時間を過ごせました。次回は水産からの参加者が増えることを期待したいです。
88	研究開発に携わる方のお話を聞く事により、研究開発という職務内容の理解が深まった。自分たちの専攻学問とは異なる分野で働く方のお話を聞く事により、異なる視点から働くことについて学ぶ事ができた。

[3] 今後、Advanced COSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

1	ベンチャー、情報科学系。
2	食品系の研究・開発をされている方、製薬の中でも医薬系の研究・開発をされている方。
3	電機メーカー
4	有機化学、地学分野
5	食品メーカー
6	製薬企業（製薬部門）、文系職種の理系出身者
7	実験をサポートする産業（試薬・抗体メーカーなど）
8	とくにない。理系の方だったら興味深い。
9	化成品分野（メーカー）、工学系や物理系の業種の講演も興味がある。
10	電力会社などエネルギー関係の話を聞いてみたいです。
11	食品、飲料メーカー
12	飲料（ビール系）、ANAなどのインフラ系
13	花王、東レ
14	コンビニエンスストア（ローソンやセブンイレブン）

15	ビール、新しい取り組みを行っている老舗（特に、日本ならではの工業、サービス）
16	食品、飲料メーカー飲料などのB to Cの企業
17	アステラス製薬、ファイザー、研究職、ユニリーバ、P&G
18	カゴメ
19	食品、化粧品
20	三菱商事、キリン、銀行、農業ベンチャー etc
21	商社のような文系の仕事とされている業界について、講演があるとありがたいです。コンサルもお願いします。
22	<ul style="list-style-type: none"> ・ IT関連企業について ・ メーカー企業における理系出身の事務職について
23	電力会社
24	金融
25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農林水産省 ・ ゴム ・ 理化学研究所
26	地球科学、鉱物、地質分野
27	医療機器メーカーの方の講演を是非お聞きしたいです。
28	今回と同様に化学企業
29	今回商社は初とのことだが、今後も文系の企業が一つあっても良いと思う。たまたま「商社って何か??」と思っていたところに今回の講演で興味深かった。そうでなくとも、幅広い視野でという意味で、意外な理系の働き方を教えて欲しい。
30	食品業界の企業の講演が聞きたいです。
31	商社、理系以外の企業
32	食品、発行や醸造をやっている所
33	明示や森永製菓、ロッテやお菓子業界
34	Dreamworks, Bioware, 2K, 三菱重工
35	研究職のみならず、開発、総合職なども興味がある。医薬品、食品業界、生命科学系の大学分野を卒業した学生の就職先の企業について知りたい。
36	農業（種播）に関わるメーカーで働いている方々の話を聞いてみたいと思った。
37	研究職・人事の方

38	営業（技術営業といった理系ならではの営業）
39	金融機関
40	（国立）研究所、食品メーカー、公務員
41	食品業界、今回のように分野の異なる業界が集まった講演会は視野が広がり、とても良かったです。
42	植物の研究（育種など）に携わる人の講演を聞きたい。
43	・育種業界の方 タキイ種苗、サカタのタネ等 ・化粧品の研究部門の方 資生堂、コーセー、花王等
44	周りの理系で「コンサルティング」会社に就職している方が多いので、その業種の話を知りたいです。
45	国際機関で働く方（例えば、ユニセフとか）
46	コンサル業
47	ベンチャー等、今回とは異なる分野
48	外資系企業、バイオ系、ベンチャー企業、カネカ、旭硝子
49	理系から営業、マーケティングなど事務系に進まれた講師の方
50	NPO団体の方
51	航空業界（整備等）
52	システム系の企業、情報やネットワーク系の企業（NTTデータやCisco等）、営業職のような文系就職の方のお話を聞きたいです。外資系企業の話も聞いてみたいです。
53	種苗、香料
54	企業としては多様であり、講演して欲しいところは概ねおさえており満足している。商社については自分を含め、あまり知らない人が多いので今後も呼んで欲しいと感じた。
55	ゲームや玩具といった娯楽製品を取り扱う企業、文房具メーカー
56	石油系
57	東レ
58	公務員（農水省や科搜研のような理系が専門的に活躍出来そうな業種）も気になります。
59	微生物分野。中でも一見微生物を扱っていない企業を発見したい。
60	農学院から商社に行った方の講演を聞いてみたい。
61	丸紅のように文系企業を増やしていくのが良いと思います。

62	外資系企業、マーケティング
63	技術営業
64	羽生蒸留所（イチローズ・ベンチャーウイスキー）、ヤッホーブルーイング（クラフトビール）、マスコミ（化学部門）
65	製薬会社の営業職（SR, MRなど）
66	医療関係の会社の話も聞いてみたいです。
67	化粧品メーカー、ビールメーカー、特に若手研究者の話を知りたい。
68	日本航空、JR北海道
69	製薬、酒造、カメラ
70	化学製造業。今回の旭化成は高分子系の方の講演であったが、有機合成系（機能性材料、農業の開発など）の方の話を知りたいです。その他、香料会社、インク会社。
71	石油業界（出光、JX、INPEX）、ガス（大阪ガス）、電気（各電力会社）
72	害虫駆除部門、養蚕業、道内local企業、何か生物の生態に関わるもの、北海道内メインで働ける仕事
73	ベンチャー企業、リクルート
74	総合商社の話が面白かったので、毎年講演すると良いと思います。
75	化学業界での営業や広報の方の仕事内容を聞いてみたい。
76	特にないですが、博士卒の講師の方の話を知りたいです。強いて言えば、理研・・・。
77	味の素
78	広告系
79	ビール業界、外資系、理系企業
80	マスコミ
81	種苗会社、農業分野
82	電機メーカーや半導体関係、研究所の公的機関
83	今もありますが、食品系の講演をもっと知りたいです。特にすでに世界で活躍している企業が良いです。
84	今のように様々な分野の方を呼んで頂けるスタンスで良いと思います。
85	公的研究機関、製薬メーカー

[4]Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。	
1	各企業の話をもっとじっくり聞けたのは非常に良かった。
2	企業の方から修士卒に何を求めるのかを聞く事ができ、勉強となった。自分の専門分野の研究以外の職に就ける可能性も新たに考えることができ、いい機会となった。
3	大塚製薬さんのチャレンジする心を大事にするという話を聞いて、会社により求める人柄など違うことを感じた。
4	クリッカーをもっと活用して欲しい。→面白い活用の仕方をぜひ提案してください。
5	社会人の方の実際の声を受けて、とてもためになった。
6	客員講師の方の話す時間を半分くらいにして、講師の方の数を倍にして、もっと色々な分野の人の話を聞きたいです。→よくあるご意見ですが、一度に4名もの企業人を集めるのが如何に大変かも気がつくようなセンスを期待します。学生を集めるのと意味が違います。みなさん最前線で活躍されている方を前後2日間拘束するのは、企業にとってはたいへんな負担です。そうまでして来ていただいた講師であると認識してください。後期にも4名の講師をお呼びします。ぜひ期待して活用してください。
7	就活前、最後の夏休み前に今一度将来について考える機会を与えてくれた。一人当たりの講演時間を短くして演者の人数を増やしてみても良いように感じた。→上と同じです。これだけの人を同じ日の同じ時間帯に集めることが、かなりすごいことだと判ってください。
8	普段では聞けないような企業の様々な話を聞いてとても貴重な時間を過ごすことができましたと思います。キャリアマネジメントセミナーも受講しましたが、こちらのほうがより企業の人話を詳しく聞いて良かったです。→キャリアメネとは切り口が違いますね、こちらは企業の常識とか、言葉を知りましょう、といった側面が強いです。後期のA-COSAもぜひ活用してください。
9	実際に修士、博士を出て働いている人々の話を聞いて、自分がこの先どのように考えて、学生生活を行っていくべきかを学べました。貴重な機会を設けて下さり、ありがとうございました。
10	気軽に質問出来るシステムが良いと思った。
11	質問時間が少し長いと思う。2日目はクリッカーいらなと思う。→双方向の質疑というのは日本の大学ではあまり担保されていない、つまり皆さんは慣れていないからそう感じると思います。社会に出て、それもグローバルに活躍するためには双方向の議論をしっかりとし、交渉に勝って行かねばなりません。
12	全く異なる4つの業種の話と比較でき、とても有意義でした。
13	現場で働く人の声と理系院生の現状を知ることができ、就職に対する自分の考えが少し変わった。
14	企業の内部の話をもっとたくさん聞いて良かったです。
15	実際に企業に働いている人の話が聞いて良かったです。また、様々な分野の話も聞いて良かったです。
16	スタッフが講義中に画面をぱちぱち切り替えるのがただただ不快だった。→何のことを言っておられるのかよく判りません。質疑応答の函館との切り替えのことでしょうか？
17	講師の方々のキャリアパスや業務内容についてたっぷり聞く事ができ、とても参考になった。
18	社員の方の、リアルな話を聞く事ができて、今後の就職活動の参考にしようと思いました。
19	所属が農学院なので、化学繊維、物理内容は難しかった。食品系の内容は非常に興味を持てた。

20	思っていたより企業によって考え方が違うことが分かって面白かった。
21	画面が小さいので、大きく表示して欲しい。空調を強くしてほしい。（空気が悪い、部屋の中） クリッカーを使うのであれば、もう少し活かした方法を考えて欲しい。 →画面に関しては別モニタの設置など考えていますが、予算がなくて実現していません。 クリッカーに関していいアイデアありませんか？ご意見お待ちしております。
22	大変有意義でした。学部生の時からあるととってもためになったと思います。 →大学の仕組み上、また文科省の予算の額や性質上、大学院生以外にプログラムを提供できないのです・・・。
23	企業の実務内容について知ることができた（特に商社）、専門分野以外の企業に就職された方の話が興味深かった。
24	4人の先生方の話を聞き、今まで漠然としていた「仕事」の概念がはっきりしてきました。これから自分がどのような仕事に就き、過ごしていくのかを考えるきっかけになりました。
25	充実した2日間
26	もっと広い教室（理学大講堂など）を使ってほしい。スライドが見にくい。文字が小さい。→贅沢な要望ですね、理学大講堂は基本的に理学・生命科学の学生を主とした講義を優先しますし、なかなか空いていません。スライドに関しては別モニタなど、予算がつけば考えます。
27	将来を考える上でとても勉強になりました。ありがとうございました。
28	特になし
29	質問が長い。自由参加にして欲しい。→単位が要らなければ自由参加ですよ、どの講義を聞いてもかまいません。質問の時間に関しては、長いという意見は今までにもほとんど聞きません。双方向のディスカッションにもっと慣れる必要があると思います。
30	企業での研究というものを知る機会として、非常に貴重な時間となった。普段の研究において学べないことを学べてよかった。今回、理系職だけではなく、文系職の話を聞いて、文系職に対する見方が変わった。
31	大変勉強になりました。ありがとうございました。
32	スライドの画面が小さくて文字が見にくかったので画面を大きくしてほしい。 →過去の要望をご参考下さい、お金があれば改善します。
33	来て下さる講師の方々の分野がもっと広いと良いなと思いました。色んな分野で日程も増えると面白いなと思いました。→そうですね、第2回目も後期に開催します。活用下さい。
34	継続的にAdvanced COSAを開催して欲しい。→今年で9年目、今回は第17回目でした。
35	農学・生命科学以外の出身の人から話が聞きたい。（生物・化学系以外）→次回（11月）はそうなります。
36	実際の企業に触れられるとても良い機会を与えてくれる授業だと思う。質問の時間も充実しているし、お話しして下さる方々も色々な立場からお話して下さったため、興味深かった。
37	質問の時間が十分にあったことで講演中に生じた疑問を十分に解消することができました。
38	商社など自分の就職先の選択肢にはない企業の話が聞いて良かったし、興味がわいた。
39	全体を通して、質疑応答の時間が最も有意義でした。
40	色々な業種の方の話を聞いて感化されるきっかけとなりました。

41	まったく異分野と思っていた商社の方の話をきいて、すごく興味がわいた。この講義で就活の視野が広がったと思う。
42	もう少しクリッカーを有効に使えると思う。→ぜひアイデア下さい。
43	異なる分野の話を聞けて、新しい視点を持つことができた。
44	6月のキャリアパス多様化支援セミナーのように特定の（理系の人材が多いがあまりそのことが知られていない）業種の方を集めたセミナーを色々な職種で行ってほしい。→余裕があればやります。
45	受講して良かったと思います。普通の説明会とは違う、より踏み込んだお話が聞けました。また、社会人として重要なことが盛り込まれた内容だと感じました。一日目の午後の時間割が厳しく、寝ている人も多かったように見受けられました。2時間続けての講義はやはり長いと思います。間に休憩など必要かと思います。
46	2時間、休憩なしでお話を聞くのは思ったより大変でした。→講師の方に休憩をできるだけお願いします。
47	今回の丸紅のように、研究開発以外の話も聞きたい
48	一日目午前、会場が寒かったです。
49	就職活動についての意識が高まりました。ありがとうございました。
50	大企業だけでなく中小企業の話も聞いてみたいです。→そうですね、次回はお酒屋さんもきます。
51	企業や商社の方の内容や考え方について貴重な意見を聞ける機会となった。札幌の会場については少し狭く感じたので、もう少し広いところでも良いのではないかと感じた。→今回はこの会場しか取れませんでした。大講堂ならもう少し余裕があったかもしれません。
52	進路についての考えを深めることができた。是非また参加したい。
53	企業がどのような人を求めているのかが分かった。今後活かしていきたいと思う。
54	企業がどのような人材を求めているのかを聞いて参考になりました。
55	初めて就職活動に関わるような講演に参加したが、想像よりも演者と聴衆の距離が近く気軽に参加できることに驚いた。今後も機会があれば参加したい。
56	中継のスイッチの雑音が辛い。静かにON/OFFできないものか。 →現場への説明不足で申し訳ない。あのマイクはかなり感度がいいので雑音拾いますね、注意します。
57	今後就職活動を行う上で参考になる情報が多く、貴重なものであった。
58	自分の専門以外でも、キャリアを積むことができることを知る良い機会だと思いました。
59	就職か博士進学で迷っているの、良い参考になった。
60	懇親会を二日目に行ってほしい。→これは無理です。企業の方々はたいへん忙しい中を無理して時間作ってもらっています。最終日に懇親会をすると、最初の講師は北海道で丸4日間拘束されます。不可能です。初日に残ってもらう、また翌日の講師に前泊してもらうだけでどれだけご負担をおかけしているか、想像するセンスを持ってください。
61	金融業や製薬会社などあまり今まで興味すら持っていなかった職業についても知る機会を得ることができた。これからも様々な分野について紹介して欲しいです。

62	実際に企業に入って長年仕事をこなしてきた方々の話はすごく重みがあって面白かったです！
63	現役で働いておられる方の生きた話を聞く事ができて、自分自身の意識向上につながりました。
64	今後は広い規範で色々な企業を研究し、自分の本当にやりたい仕事を見つけていきたいと思うようになりました。
65	普段は知ることができない話を知ることができたのがよかった。異業種について調べてみようと思うきっかけになったのが良かった、今までのAdvanced COSAでの内容の要約があると更に興味を持てると思う。→HPに過去に実施した講師との質疑応答なども掲載されています。ご参考。
66	企業の生の声を聞く事ができ、博士をとった後の進路というのがアカデミックのみならず様々な方面に向いていることがわかり、非常に参考になった。
67	クリッカーは必要ないと思う。導入した以上使わない訳に行かないかもしれないが、企業の方の講演資料中にクリッカーを利用する等あったら良いと思う。→過去に（昨年）は講師もクリッカーを使用しました。事前にもっとアピールします。
68	就職に関して、色々と考えられる、また企業の方に意見をぶつけることができる良い機会だと思う。
69	人数が多いのだから、もう少し広い教室で講義を開いてほしい。教室の机がすごい左右に揺れるため酔うので何とかして欲しい。→例年の実績以上に今回は聴講者が多かったので、狭かったですね、今後調整します。
70	会社における仕事、大学と会社のギャップが大変わかりました。
71	質疑応答の時間が長く、色々な事を聞けて良かった。懇談会は2日目にあると良いと思った。懇親会に関しては、これは無理です。企業の方々はたいへん忙しい中を無理して時間作ってもらっています。最終日に懇親会をすると、最初の講師は北海道で丸4日間拘束されます。不可能です。初日に残ってもらう、また翌日の講師に前泊してもらうだけでどれだけご負担をおかけしているか、想像するセンスを持ってください。
72	特に何も考えず、単位の為に受講したが、理系企業の実情を聞く事ができただけでなく、商社の話も聞けて修士卒で就職するか博士に残るか迷っていた自分にとって予想以上に大きな収穫を得ることができて良かったです。また参加したいです。→ぜひ！
73	質疑応答が充実していて良かったともう。直接きける機会はほとんどないので、貴重な経験ができたと思う。
74	質問のコーナーのすすめ方で紙と口頭を両方使うのならもう少し進め方を考えた方が良いと思います。→ぜひ詳細な提案をしてください、どんどん取り入れます。
75	クリッカーの意味がなかった。もう少し広い部屋が良かった。→批判をするなら具体的な提案もすべきだと思います。
76	講師の数をもっと増やせませんか？→今の本部の状況では無理ですね、企業の最前線で活躍する方々をこれだけ集めるのは並大抵ではありません。年に2回開催しますので都合8名です。この方々のスケジュールを調整し、私ひとりで訪問して事前に打合せ、何度も資料のやり取りをして本番を迎えています。S-cubicの業務はこれだけではありません。赤い糸会などは1回に企業を15社も同じ日に集めます。それを年3回・・・講義を受ける場合、その裏側を想像するセンスを磨いていただきたいと思います。これは企業に入って最も必要とされるセンスです。
77	非常に有意義だった。
78	とてもためになりました。
79	研究室の用事ですべての講演を聞くことはできませんでしたが、少しでもかなり良いお話を聞く事ができました。

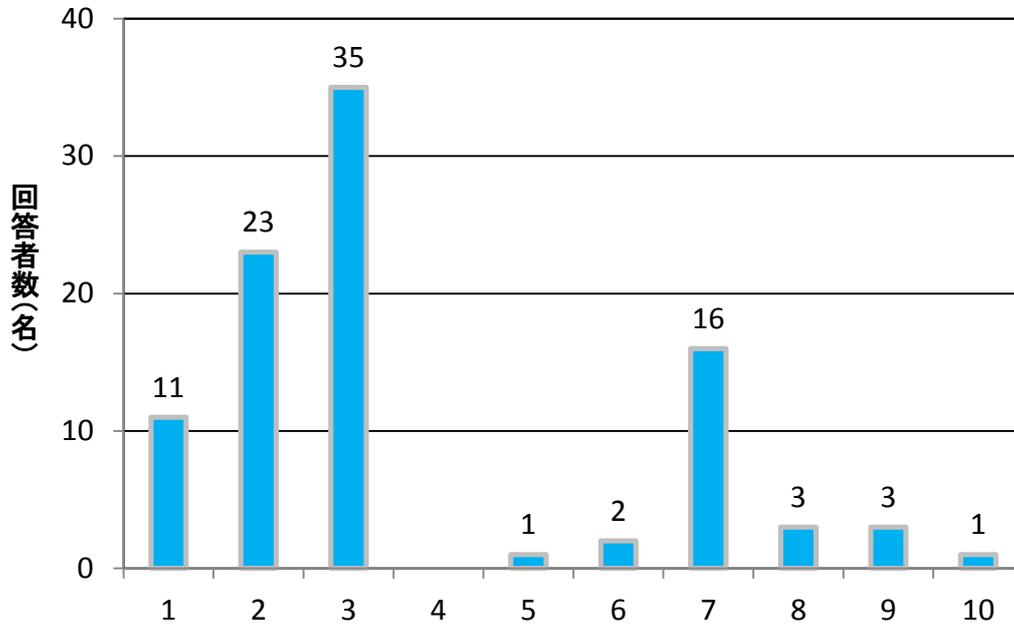
80	<p>【水産参加状況に関する考察】大塚製薬さんの話の時に当日聴講が増えたことから「水産科学院から就職実績のある特定の企業」の講演には人が集まりそうです。個々人の実験スケジュール等に加え、理工系共通科目（大学院共通科目）の単位が不要という層が多い。（選択科目なので、他でまかなえば修了には問題ない）事が起因しているかもしれません。この様な機会が次回（11月）も続く可能性は高いと思われます。一部の企業の方だけでも聞いてほしいという考えであれば、水産から就職できる企業には人が集まると思うので、問題ないと思います。一部の企業だけ聞くということが人材育成本部の意図とずれてくる場合、次回以降はなにか対策を考えた方が良さそうです。→検討します</p>
81	<p>大手の企業で働く方のお話を聞く事ができ、それぞれの会社の相違点を比較する良い機会となった。外国人の方のお話を聞く事ができ、働く上で日本人にはない（であろう）視点を学ぶことができて良かった。水産出身の先輩のお話を聞く事ができて良かった。</p>

[5] S-cubicへのご意見・ご要望などをご記入ください。	
1	2日間ではなく、4日間くらいに分けても良いのではないかと。→場所の確保、懇親会の設定など困難です。
2	貴重な機会をありがとうございました。
3	今回、来られた方々のような人たちの就活期（学生期）のお話を詳しく聴ける機会が頂きたいです。
4	これからもこのようなイベントを数多く企画して頂けると助かります。
5	修士向けのサービスを増やして頂けると嬉しいです。→判ります、でも人材育成本部は博士のための部署です。また修士を対象とすると、倫理憲章に抵触する可能性が出てくるので難しい。
6	企業のことを知る良い機会を提供して頂き、ありがとうございました。
7	理系企業のみならず、理系出身者が活躍している業界の話も聞きた。学内のみだけでもよいので、講演映像を見たい。→判ります、でも企業の方は社外秘も含まれるので映像は削除するよう要請されています。
8	修士課程向けの活動も充実させてほしい。
9	キャリアに関する情報を得ることのできる場を作って頂けて本当にありがたいです。これからもよろしくお願ひします。
10	今後も様々な企業と触れ合える機会をつくっていただけるとありがたいです。
11	平日は実験が忙しく、夜遅くまで拘束されるので、セミナー等をできるだけ土日にかけてほしい。→アンケートなどでは土日開催はあまり人気がありませんし、企業人を土日拘束するのは難しいです。
12	働くことについて考えるいい機会となりました。ありがとうございました。
13	修士が利用できる範囲を拡大してもらいたい。
14	告知がしっかりしているため、この授業のことを知ることができたと思う。
15	企業の方のお話を聞く機会は少ないので、このような機会があるととても有難いです。
16	一年に何回も様々な企業の方を講師として呼んでいるのはすごい事だと思います。是非継続してってください。→元気が出ます。
17	進学と就職との間で悩む学生向けの企画はないのでしょうか？→DCに進学への悩みですか？個別相談には応じますよ。J-windowで。
18	演者発表中は画面を一つにして欲しい。小さい方の窓は絶対に必要ないと思う。こちらを消してスライド面を大きくすべきだ。→理解します。でも講演者している人が欲しがるのと、モニタを別に設置する方向で考えていますが、先立つお金の問題でもあります。
19	キャリアマネジメントセミナーでS-cubicの存在などを知りましたが、受講しなかったら知り得なかったと思います。もっと広報を強くするべきであると思いました。
20	とても有意義な2日間になりました。A-COSA(2)も是非参加してみたいです。→ぜひ。
21	今回のスライドをネットで見れるようにして欲しい。→上にも書きましたが、企業サイドが嫌がります。
22	今後も、このような貴重な話を聞く事ができる機会を増やして頂けると嬉しいです。
23	もう少し講義の告知と場所・時間を分かりやすく→どうすればいいですか？具体的な提案をください。
24	8・9月は学会が非常に多いので、出来れば赤い糸会は7月や10月に開催してもらえの方がより多くの方が参加できるのでは、と思う。→永遠の課題です。いつ開催しても文句を言う人は出ます・・・。
25	あまりドクタードクター言わないでほしい。→人材育成本部は博士を支援する組織です。修士にも開放してあげているという前提なのでそれは無理ですね、博士のためのプログラム！！。

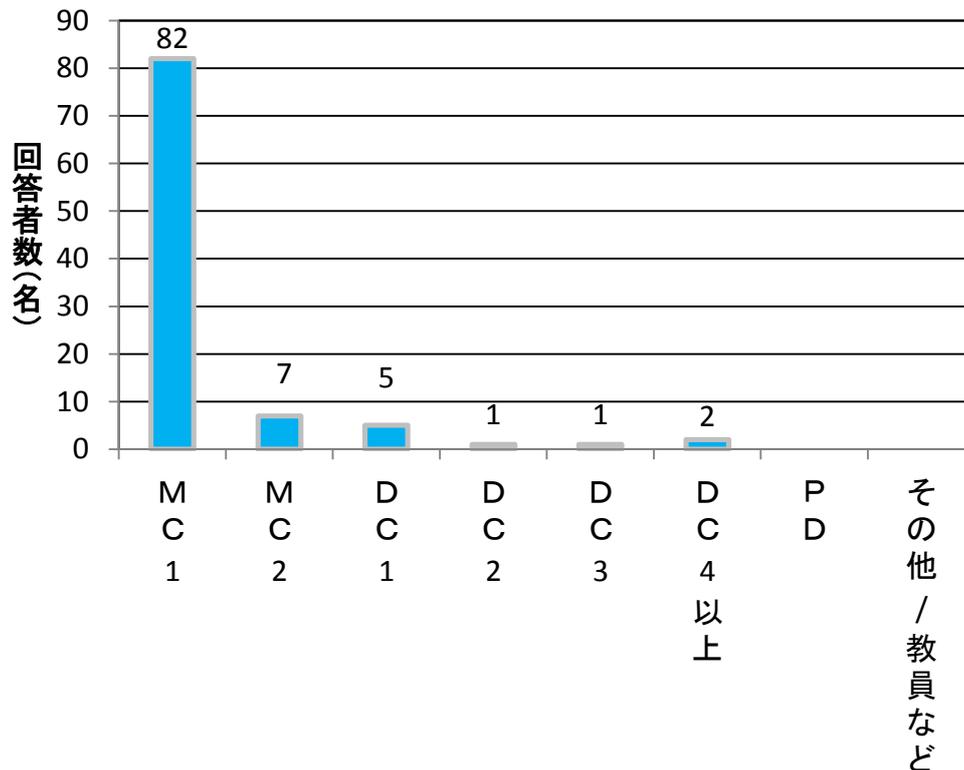
H26年度 Advanced COSA (1) クリッカーアンケート/グラフ

[1] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他

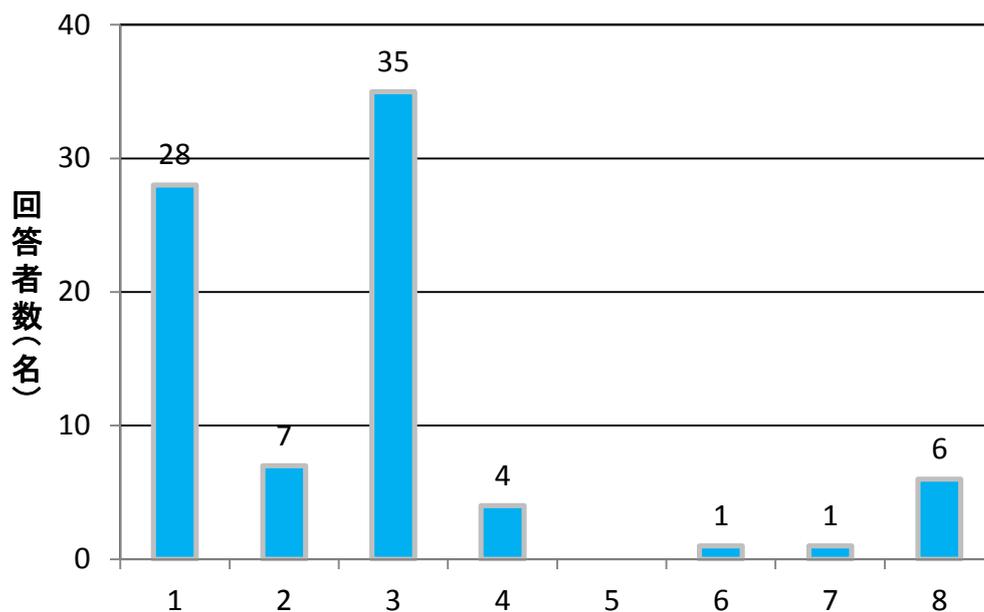


[2] あなたの学年・身分を教えてください。

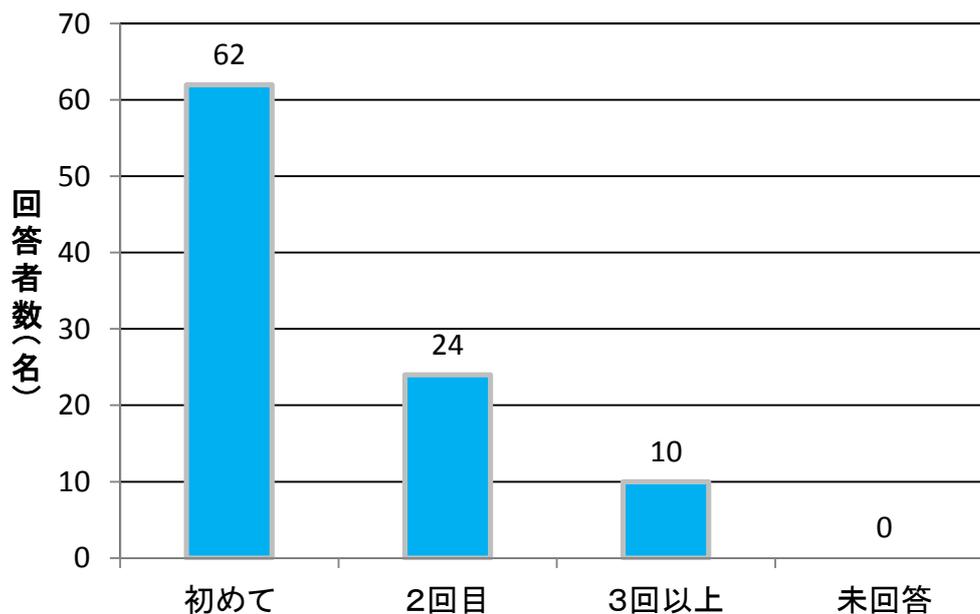


[3] あなたの出身学部を教えてください

1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他

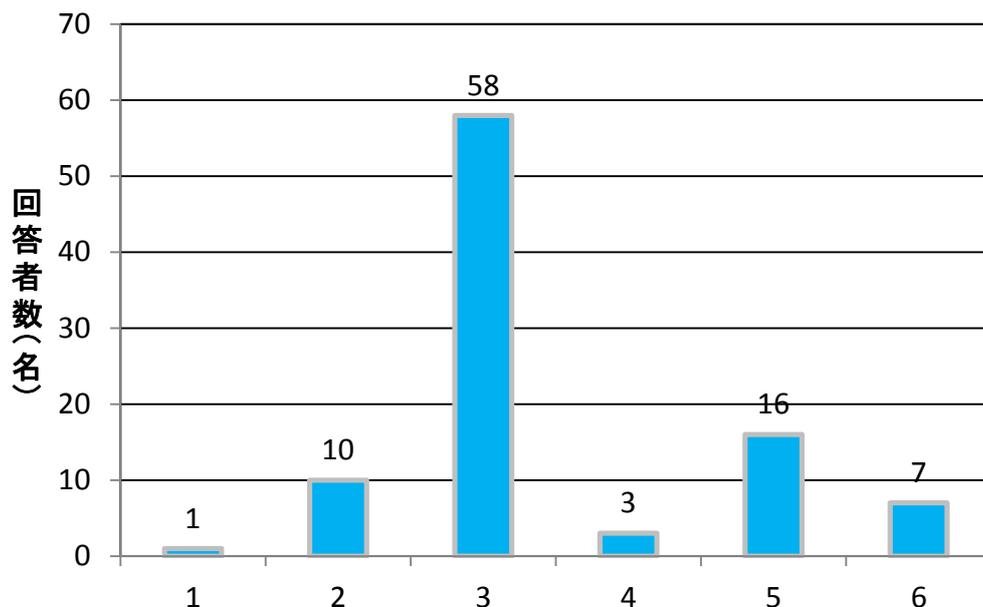


[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？



[5] どのような分野への就職を希望しますか？

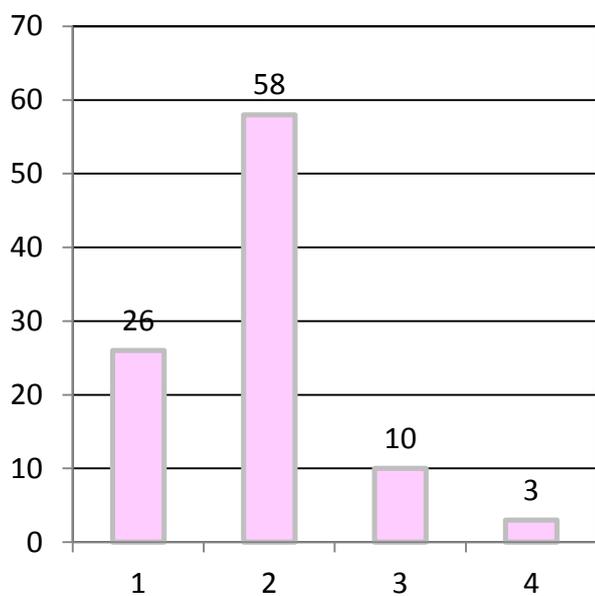
- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他
6.今は考えていない



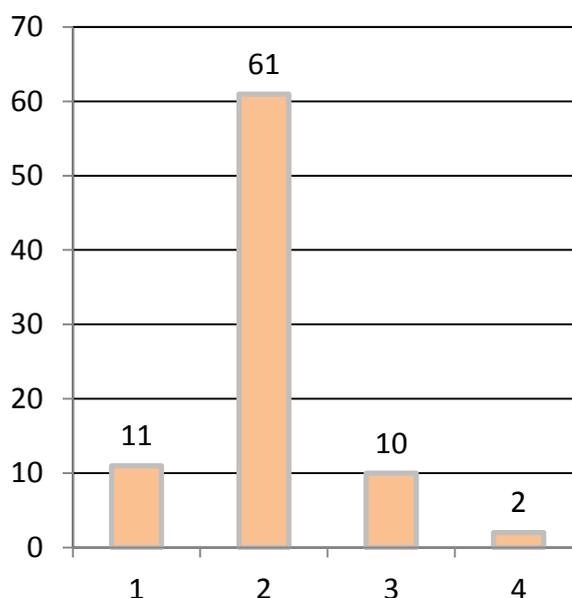
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

- 1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない

<受講前>



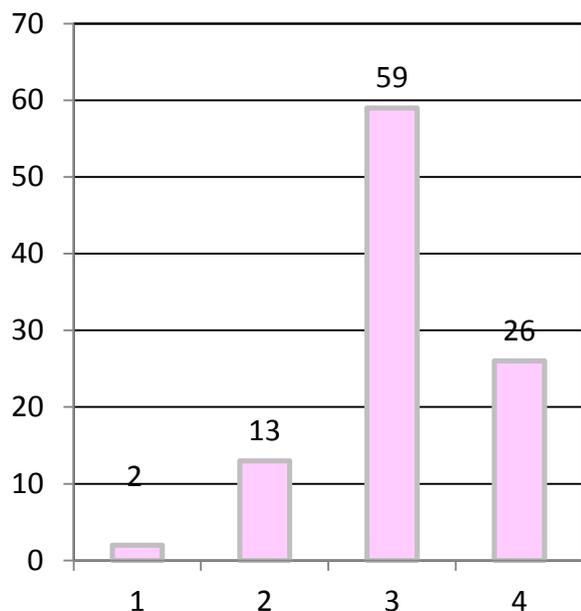
<受講後>



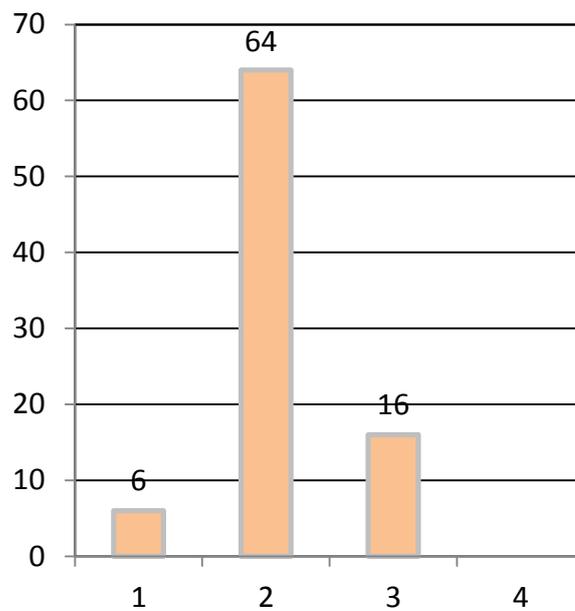
[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解していない 4.全く理解していない

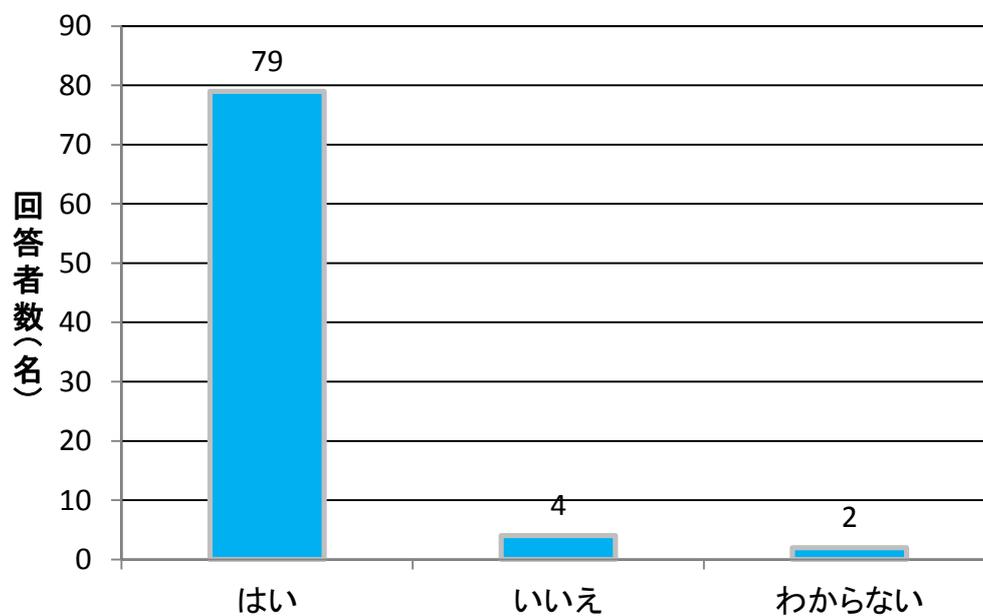
<受講前>



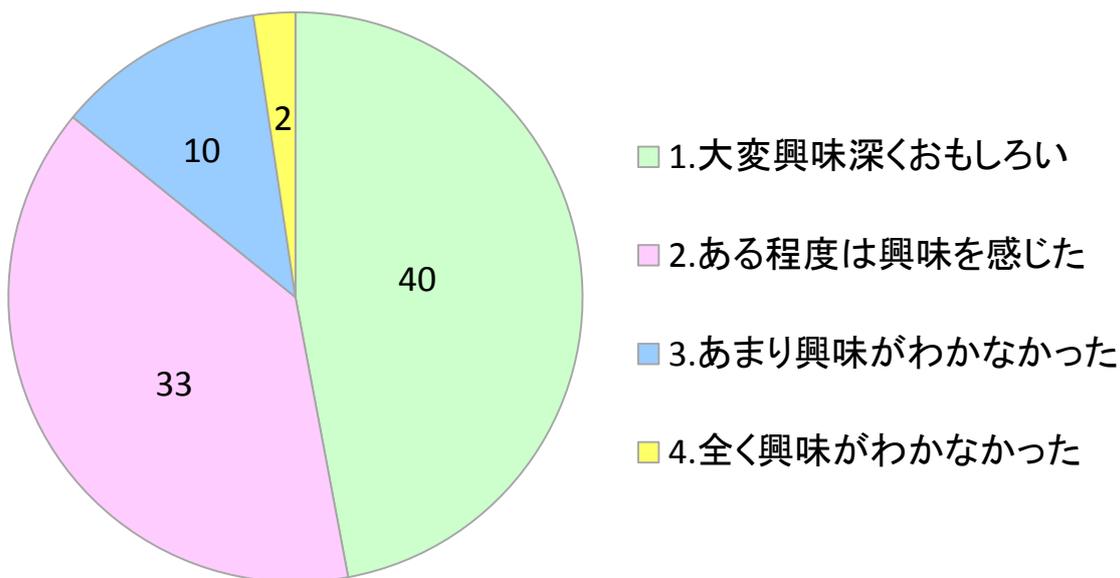
<受講後>



[8]今回の講義を受講して、企業研究の面白さ、特徴、実際の理解を進めることが出来ましたか？



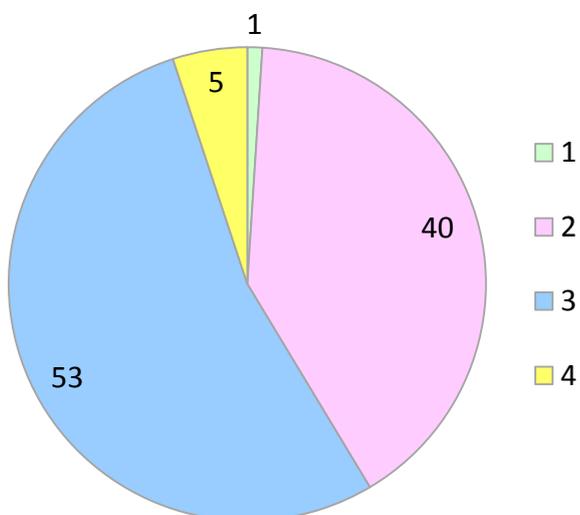
[9] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？



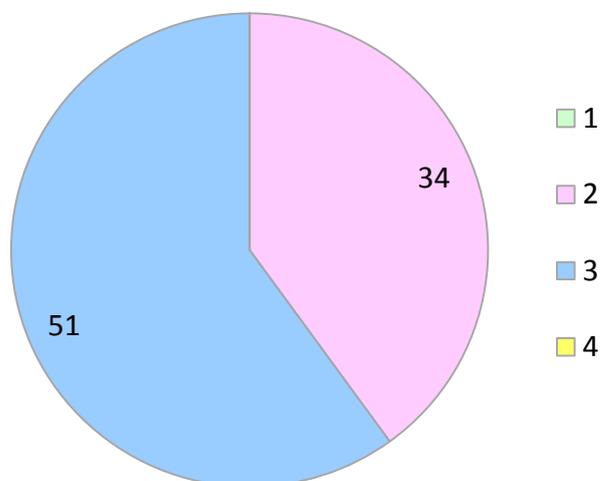
[10] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1. あくまで自分の専門分野
- 2. 科学技術分野なら何でも
- 3. 事業やスタッフでもOK
- 4. 科学技術系以外の業務を

<受講前>

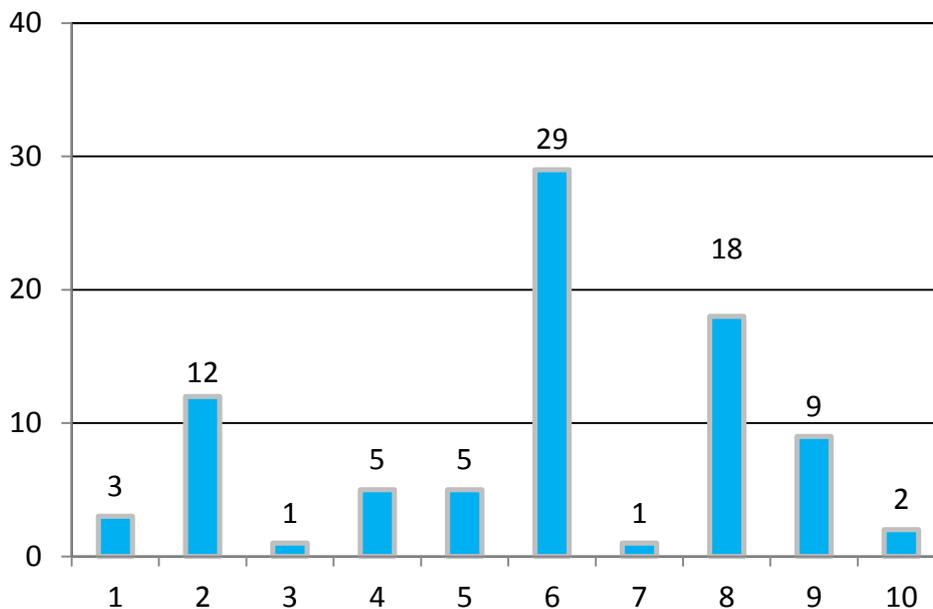


<受講後>



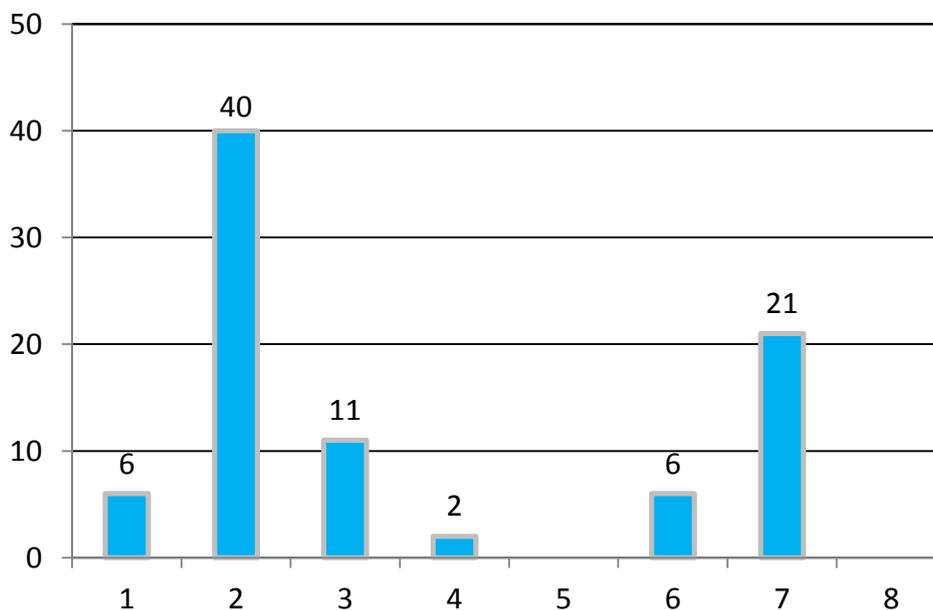
[11] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報 2.友人/知人情報 3.S-cubicのホームページ 4.S-cubicからのメール
5.掲示板ポスター/ちらし 6.シラバス 7.食堂の三角/蒲鉾POP 8.大学院入学式ガイダンス
9.他の講義での紹介 10.その他

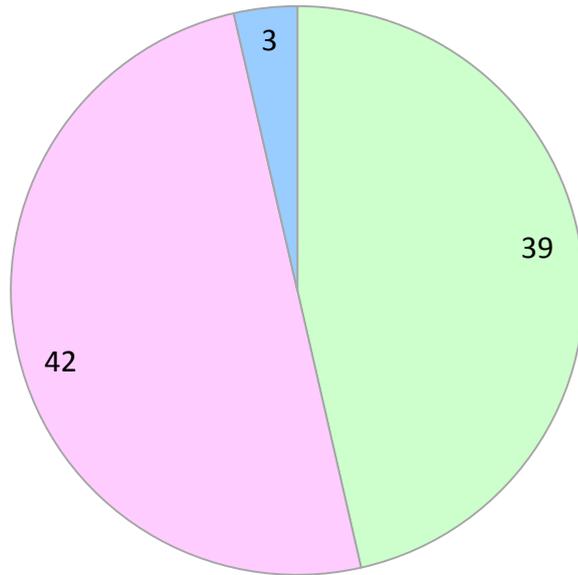


[12] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた 2.企業の研究開発を知りたい 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい
4.講師の先生と意見交換したい 5.教員の勧め 6.友人/知人の勧め 7.単位が欲しい 8.その他

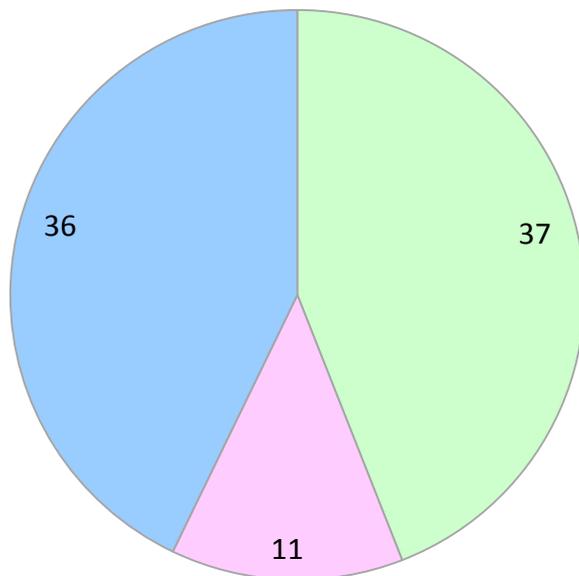


[13]A-COSAにまた参加したい？



- 1.是非参加したいと思う
- 2.企業次第で参加する
- 3.もう参加しないと思う

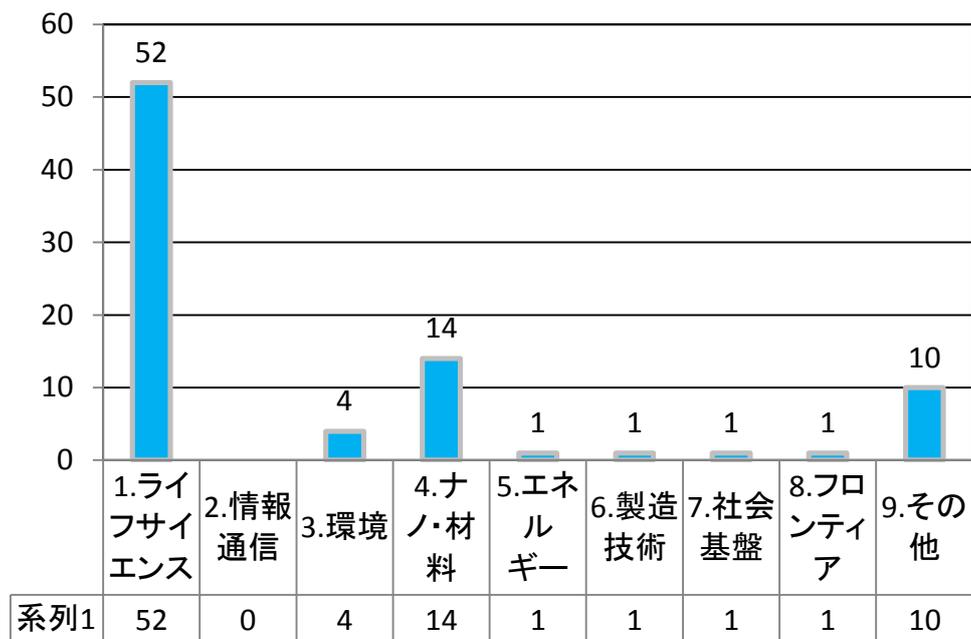
[14] このようなセミナーの開催希望日時は？



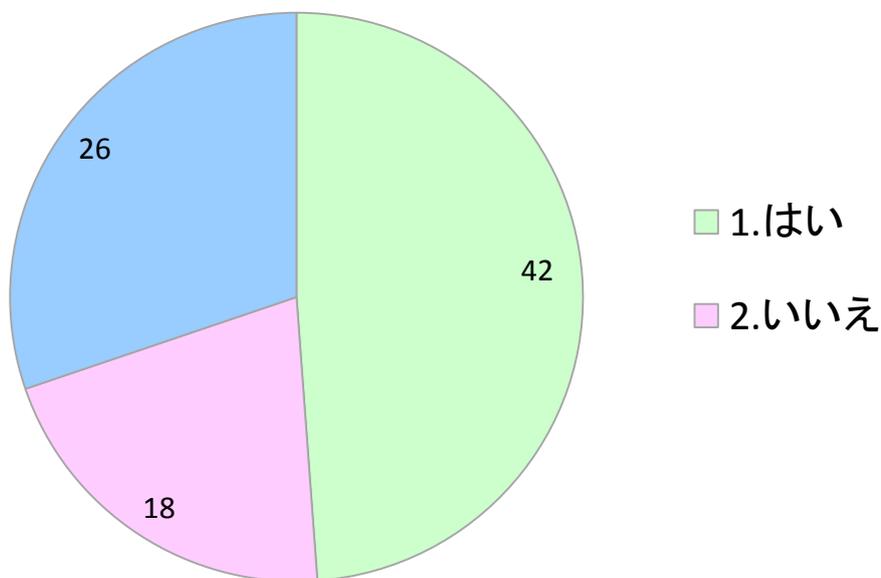
- 1.平日に開催が良い
- 2.土日の週末が良い
- 3.都合つけばいつでも

[15] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

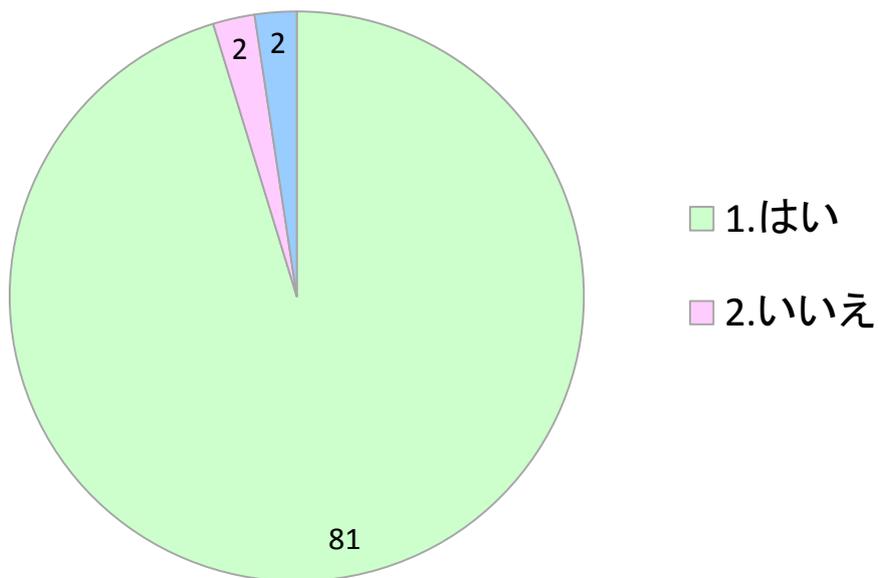
- 1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー 6.製造技術 7.社会基盤
8.フロンティア 9.その他



[16]あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？



[17]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？



[18]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

1. 知的財産 2. マスコミ 3. 商社関係 4. 公的機関 5. 医療関係 6. 環境関係 7. コンサル 8. ベンチャー 9. その他

